

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		SOUP		公表日		令和 7年 3月 7日	
		チェック項目		工夫している点		課題や改善すべき点	
		はい	いいえ				
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	8		一人当たりの基準より広くスペースを取っています。	活動により適切な空間づくりを行っています。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	8		基準を満たすため、基準より多く配置しています。	お子様の特性に合わせた配置を行っています。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	8		バリアフリー構造になっています。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	8		清潔を保てるよう、掃除や消毒は毎日行っております。細かいところ（壊れている箇所や適切な空間等）に気づけるよう、特定の職員が行わず、職員全体で行うよう心掛けています。	今後も清潔を保ち心地よく過ごせる様取り組んでいきます。活動ごとに取り組みやすい空間づくりを行っています。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	8		・クールダウンする場所があります。 ・必要に応じて個別で使用できる場所があります。	今後もご利用者様のニーズに応じた柔軟な支援を行うための個別のスペースを提供していきます。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	8		月に数回定期的に会議を行っています。振り返り、引継ぎは毎日行っています。	引き続き意見交換しやすい環境を整えていきたいと思ひます。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8		評価を真摯に受け止め、業務改善に努めています。ミーティングや会議で周知し、改善点を職員間で話し合っています。	結果をもとに話し合い、改善していきたいと思ひます。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8		朝のミーティングで意見交換を行い、チームとして取り組んでいます。	課題点や問題点を話し合いながら業務改善につなげていきます。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4	4	行っていません。	今後検討していき、業務改善につなげていきたいと思ひます。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	8		月に一回は研修を行っています。	法人内で研修をする機会は定期的にあるが、外部研修は少ないので増やして行きたいと思ひます。	
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	8		専門的な職員により作成し、定期的に公表しています。	支援プログラムは個々のニーズに合わせて作成し、見直しを定期的に行っております。引き続き、ご利用者様と共通認識を持ちより良い支援が出来るよう努めていきます。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	8		ご家庭の様子や学校での様子等を聞きながらニーズや課題を把握し計画しています。	面談等でお子様の様子をお聞きし課題やニーズを把握し会議を行い計画を作成しています。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	8		職員間で会議を行い、意見、情報共有を行い共通理解を持ち方向性を検討しています。	会議を行い、意見交換、情報共有を行い共通理解を持ち方向性を検討しています。今後もチームとして取り組み、役割分担や相談しながら支援に努めていきます。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8		それぞれの計画を把握し共通認識を持ち支援しています。	日々ミーティング等で共有し支援を行っています。日々経過を記録し前日の様子等も把握しながら支援を行っています。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	8		行っています。	フォーマルなアセスメントとインフォーマルなアセスメントを使用し、適応行動へのアプローチをするよう心掛けています。今後も児童一人一人の想いに寄り添った支援を心がけていきます。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	8		個別支援計画に「本人支援」「家族支援」「移行支援」「地域支援」の項目を設けて、具体的な支援内容を設定しています。	本人支援として、個別支援計画の明確化と目標の設定を行い、特性や状況に応じた適切な支援を行っています。家族支援として、保護者への情報提供と相談・連携・家庭での支援や対応へのサポートを行っています。移行支援として、将来を見据えた計画の設定や必要な準備、他の支援機関との連携、移行進捗の確認と定期的な計画の修正を行っています。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	8		個別支援計画をもとに活動プログラムの立案を複数人で行っている。また専門職の評価を受けて支援内容を考えています。	翌月のプログラム策定会議を開き、前月の振り返りからよりよいプログラムを立案できるよう努めていきます。	

療 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	8		プログラムが重複しない様、お子様の様子や特性に合わせてプログラムを立案しています。	常に新しい情報を取り入れながら成長や状態に合わせたプログラムを考案し、職員間で意見交換しながら行っています。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	8		様々な経験が出来るよう、集団、小集団、個別での活動を組み合わせプログラムを計画しています。	今後も児童の状況に応じて支援計画を作成していくように努めます。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	8		朝ミーティングで打ち合わせを行い活動内容の把握、役割分担を明確にして支援を行っています。	朝ミーティングでは注意事項、プログラムの確認、役割分担について確認し支援を行っています。役割につきましてはホワイトボードを活用し、全体で把握できるように努めています。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	8		当日の終礼時に支援内容の振り返りを行い、気づいた点を共有するようにしています。当日欠席の職員にもノートなどで伝達を行っています。	送迎後、振り返りを行っています。次に繋がるよう、職員間で情報共有し、記録を取り、休みの職員も把握できるように努めています。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	8		一人ひとりについて経過の記録を取り、振り返り等を行っています。	支援の記録を取り、振り返りを行い、支援方法や、現状の評価を行いながら課題や、共通認識の確認を行いながら支援を行っています。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	8		定期的にモニタリングを行い、課題の見直しや評価を行っています。職員全員で意見交換、状況把握を行い、計画の見直しが必要か検討しています。	職員全体でモニタリングを行い、それぞれの小さな気づきを大切に、共有しています。意見交換しやすい環境を作り、良い支援が出来るよう努めていきたいと思ひます。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	8		4つの基本活動を組み合わせ行っています。	自立支援と日常生活の充実のための活動、創作活動、地域交流の機会の提供、余暇の提供を組み合わせ活動を取り入れ、プログラムを考案しています。個々の発達や特性を理解し活動出来るよう今後も努めていきたいと思ひます。
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	8		お子様が自己選択できるプログラムや活動を取り入れています。	活動に自己選択や自己決定の場面を取り入れ、自己決定の経験が出来るよう工夫して支援しています。
	関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	8		児童発達支援管理責任者が参加しています。
27		地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	8			協力医療機関、障害福祉施設、学校等との連携体制を整えています。今後はその他の関係各所との連携も行っています。
28		学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	8		送迎時やお電話にて学校と情報共有を行っています。	保護者様から下校表を頂き、調整や時間の変更等は学校と連携して行っています。
29		就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	7	1	相談支援事業所からの情報共有が行われています。	契約の前の保護者様からの聞き取りで就学前の情報を頂いています。また、必要に応じて相談支援事業所や前事業所とも連携を図っていますが保育所等とも情報共有を行ってきたいと思ひます。
30		学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	6	2	現在該当するお子様はまだいませんので行っていません。	移行する場合は支援内容等情報を共有していきたいと思ひます。
31		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	5	3	今年度は瑞穂町で行っている研修に参加しています。	積極的に研修を受ける機会を増やして行きたいと思ひます。
32		放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	7	1	近隣の公園遊びやイベント外出の際、外部の子供や大人との交流があります。	引き続き、公園や児童館、地域の活動に積極的に参加し、交流を深められる様努めていきたいと思ひます。
33		（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	7	1	機会が無いので参加したことがありません。	機会があれば参加していきたいと思ひます。
34		日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	8		連絡帳やお電話、また送迎時に情報共有を行っています。	お迎え時、送迎時、連絡帳やお電話等にてお子様の様子を伝えし、共通理解が持てるよう取り組んでいます。今後も情報共有しやすい環境づくりを行ってきたいと思ひます。
35		家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	8		面談、送迎時にご相談等ある場合は情報提供等を行っています。研修等の機会はありません。	家族支援としてペアレントトレーニング等に今後も力を入れていき、困りごとや悩みが軽減できるよう努めていきたいと思ひます。
36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	8		契約時に説明を行っています。	運営規定や、支援プログラム、利用者負担等につきましては契約時にご説明させていただいています。また、事業所内に掲示してあります。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	8		定期的な面談等を利用し、意向を確認しています。	様子の聞き取り等を行い、意向を確認する機会を設け、課題や最善の利益を踏まえて作成しています。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	8		契約時や、計画書の更新時に説明しています。	計画書の説明を行い、同意を頂いてからサービスを提供しています。

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	8		面談時や、送迎時ご相談があった際には助言や情報提供を行っています。	いつでもご相談ください。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	6	2	保護者会は行っていませんが期間を設けて見学会を行いました。	見学会は今年も予定しています。保護者会につきましてはご希望に沿って行ってきたいと思っています。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8		職員全体で共有し改善に努めています。	職員全体で共有し、改善に努めています。今後も迅速かつ適切に対応していききたいと思っています。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	8		毎月おたよりを発行しホームページに掲載しています。また、ラインを使用し、情報等を発信しています。	おたよりを毎月発行し、活動予定等をお知らせしています。おたよりに載せきれない物に関しましてはホームページやラインを活用し、発信しています。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8		ダブルチェックを行い、管理しています。個人情報等の記録は鍵付き書庫にて保管管理を行っています。また、研修等で定期的に取り扱い方法について確認し取り組んでいます。	個人情報の取扱いは鍵付き書庫で保管しています。また、個人情報の書類を破棄する場合は必ずシュレッターにて、漏えいしないようにしています。そして、ブログ等で個人が特定されるような写真には加工を施すなどの対応をしています。今後も個人情報の保護に努めていきます。
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8		視覚的に分かり易く伝え自己選択できるような配慮し特性に合わせてサインを使用し支援を行っています。	文字や絵をホワイトボードやお便りなどで視覚的に解りやすく掲示するなどの配慮をしております。今後もより良い情報伝達が図れるよう努めていきます。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	7	1	駄菓子屋さんを外部から招いたり、学校の先生の参観や、ボランティア等の受け入れを行っています。また他事業所との交流等も行っています。	見学等は随時受け入れていき、開かれた運営を引き続き行っていきます。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	8		契約時に説明をしています。定期的にマニュアルに沿って訓練を行っています。	契約時に分かり易く説明していきます。また訓練等につきましても発信し、保護者様が安心できるように努めていきたいと思っています。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	8		BCPを策定し、災害時に備えた訓練を定期的に行っています。	様々なシーンを想定し今後も訓練を行っていききたいと思っています。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	8		契約時や、面談時に確認しています。	契約の前に保護者様とお子様についての聞き取りを行い、服薬や予防接種、てんかん発作等の状況の確認を行っています。
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6	2	契約時に必ず確認し対応しています。指示書に基づいての対応やエビデンが必要な児童など対象の児童はまだいないが、アレルギーの研修にも参加し対応できる準備はおこなっています。	契約時にアレルギーの確認を行っています。今後もアレルギーがある児童に関しては職員間で共有し、ダブルチェックを行い、対応できるよう努めていきます。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	8		安全計画を作成し、訓練、研修等を行っています。	委員会を設定し、指針の作成とマニュアルの整備、研修の実施に必要な訓練を行っています。今後も引き続き安全管理が十分された中で支援が行われるよう努めていきます。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	8		契約時に説明しています。研修等を行っています。	契約時に避難場所等説明し、安全計画等のマニュアルを提示しています。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	8		職員間で共有できるようファイリングしています。	ヒヤリハットと思われるものについて職員間で話し合い、再発防止に向け検討を行い、事故等未然に防げるよう努めて参ります。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8		虐待防止研修を行い、掲示等を行っています。	ミーティング等で虐待の防止について話し合い、共通理解を持つように努めています。定期的にアンケートを取り、現状を確認し、委員会の設置や、従業員への研修も行っていきます。また、虐待防止のポスターも掲示し、いつでも目につくよう努めています。
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	8		契約時に説明しています。研修等を行っています。	保護者には契約の際に、やむを得ず身体拘束を行う場合についての説明をしています。会社においては身体拘束委員会を設置し、職員研修も行っていきます。	